

あの日 あの時

27周年集會に寄せられた南相馬市から避難してこられている方のメッセージです。

当日は50人以上の参加者があり、集會後映画「笑顔がいちばん」が上映されました

川口市在住 K

3月11日、私たち家族はいつもと同じように一日を迎えておりました。

夫婦ふたりで営んでいたささやかな自営業、中学一年生、小学四年生の息子二人。

いつもと変わらない朝でしたが、午後に発生した東日本大震災により、私たちの家族の人生の風景がすべて変わってしまいました。

何よりも私たち家族を「被災者」にしてしまったのは、大地震後の福島第一原子力発電所の爆発事故です。

地震の翌日、津波で行方不明だったという友人を励ますために庭で立ち話をしておりましたら、とてもきれいな春の空に打ち上げ花火のような爆音が響きました。私たち家族が住んでいる南相馬市原町は原子力発電所から30キロ近く離れていましたが、そこまで悠々とその爆音は届いたのです。

発電所爆発の直後については、あまりの混乱のために記憶があいまいな点がたくさんあるのですが、私たちの住宅地には一切の重要な情報が入ってこなかったことだけは覚えています。津波被災者の知人が市内の体育館に避難しておりましたが、やはりそこも必要な情報はほとんど入ってこなかったと聞いています。

手元のラジオから流れるのは地元アナウンサーの切羽詰まった鳴き声や叫びに似た混乱の声ばかりでした。情報を流すべく頑張っているマスコミも混乱しており、被災者はますます何が起きているかが分からずに、不安で混乱していくばかりの状況でした。

目に見えない放射能が家じゅうに充満しているような恐怖の中、おろおろしてばかりもいられず私たち家族は深夜に南相馬市を脱出することを決心しました。

あり合わせのガソリンを車に入れ、家じゅうのわずかな食料を積み、ハンカチで口元を押さえて4年前に購入したばかりのマイホームを後にしました。

でも、どこへ向かえばよいのかわからないのです。

とにかく、山の方へと向かいましたら頭上にはたくさんのヘリコプターが飛んでおり、ものものしい様子の自衛隊とすれ違いました。

それに乗っている自衛隊の方々は、白い防護服にガスマスクを厳重に装着しており、啞然とそれを眺める私の家族は、普段着に市販の薄っぺらい紙マスクでした。

その後、私たち家族は親戚を頼り、時には同業者の他人宅に居候をさせていただきながらたくさんの方々の親切に支えられて福島県内、神奈川県、埼玉県を転々として、川口市にたどり着きました。

南相馬市で18年間営んでいた事業は廃業せざるを得なかったため、夫は40歳にして川口市で再就職をすることになりました。

息子2人はも1学期の修了式をきちんと終えることができないまま、見ず知らずの町で新生活をスタートすることになってしまいました。今回の映画のような虐めにあうことがなかったのは本当に幸いでした。

東北大震災、福島原子力発電所爆発から1年7カ月がたちました。

しかし、まだ、この大災害は継続中だと私は思っています。

私たち家族は埼玉県の支援と川口市のたくさんの皆さまに優しく支えていただいていることを実感し、心から感謝しております。

しかしながら、今後の生活と、そして子供の精神的な痛み、成長に伴う健康面を考えると、将来の成長への不安を感じずにはられません。

本日は、次男がお世話になっております川口自主夜間中学の金子先生よりご依頼をいただきまして、震災に関する経験を書かせていただきまして心から感謝申し上げます。

最後に、この日本で起こったばかりの東日本大震災と福島原子力発電所の大事故を忘れないでいただきたい。とせつに願いながら南相馬市出身者としてのメッセージに代えさせていただきます。

ありがとうございました。

11・12月の教室予定

月	川口パートナーステーション（火曜日）					栄町公民館（金曜日）				
11月	6日	13日	20日	27日	—	2日	9日	16日	23日	30日
12月	4日	11日	18日	25日	-	7日	14日	21日	28日	-

 休み

スタッフ会議（11月27, 30日）

当日は**8時**までの学習になります。

スタッフは必ず出席しましょう。やむを得ず出席できないときは、代表か副代表に話してください。

生徒も参加するよう働きかけてください。

スタッフ会議

議題

マサトと沖縄のグループ公演会について

作品展について

文集「鼓動」について

その他

事務局コーナー

事務局会議 11月14日（水）（第2水曜日） 川口市民パートナーステーション（19時15分より）

署名活動 11月11日（日）大宮駅東口（午後1時30分から）

事務局会議・署名活動はだれでも参加できます。

このコーナーは事務局コーナーとして載せることにしました。

スタッフ交流会

今年もスタッフ交流会を開きます。この交流会では、教室が生徒にとって居心地がよい場所になっているかを検証していく大切な交流会です。

スタッフが生徒とどうかかわるかをじっくりと話しあいましょう。

生徒のみなさんもできるだけ参加をしてください。

日時 11月16日（金）19時より

場所 川口市民パートナーステーション

内容 埼玉に夜間中学を作る会より スタッフの在り方

*スタッフは必ず出席しましょう。（参加できない人は連絡を）